

## 「授業参観日開催」

～輝く子どもの姿を見つめて～

校長 森 勝義

先週10月26日、今年度2回目の「授業参観」を実施しました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、ご来校いただき本当にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。お子様の学習の様子をご参観なさってのご感想はいかがでしたでしょうか。音読発表をはじめとどのクラスでも子どもの出番に様々な工夫がなされていました。1学期より成長した姿をご実感されたものと拝察いたします。私自身も毎週授業参観に行き、子どもらの成長を大きく感じています。

1学期でもお伝えしましたが、授業参観の役割としては、

1. 保護者に子どもたちの成長を感じてもらい、日本語学校について関心を持ってもらうこと
2. 各担任の教諭と保護者の信頼関係を深めること。お子様は現地校・日本語学校と家庭、双方が力を合わせて育てるものです。多くの保護者の皆様が、「どんな先生が、どんなふうに自分の子どもに指導をしているのか」に注目していると思いますが、担任も「授業を通して自分という人間を保護者の皆様に知ってもらいたい」と考えています。
3. 最後に保護者の皆様どうしの親睦を深めるということです。日本でも多くの学校で、授業参観のあとに、学級説明会が行われ、保護者どうしの交流を図っています。

残念ながら今年度も授業参観日に行われていました「バザー」は中止となりました。来年度復活に向けて検討していきたいと思っています。



授業の様子。子どもたちは熱心に取り組んでいました。

さて、11月2日は避難訓練が実施されます。年3回の避難訓練、2回目は火災を想定しての訓練となります。カフェテリアから出火したと想定し、園児児童生徒が安全迅速に避難できるように学年の職員が、誘導し正面玄関前の芝生に移動することになっています。1学期の不審者対応訓練で確認したこと、「お」「は」「し」「も」「ち」（おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない）を常に頭に入れて日常生活、学校での生活を送っていくことが大切です。自分が危機管理を意識していても被害に巻き込まれる可能性があります。ここは日本ではありません。アメリカです。

うれしいお知らせです。「第4 5 回海外子女文芸作品コンクール」で本校からなんと2 名の入賞者が出ました。快挙です。

小学6 年1 組 飯田 逸士さん 「雪だるま 弟がきて こわされる」

中学1 年2 組 安藤 歌耶さん 「始業式 ゴーグル焼けが はずかしい」

二人の作品が入賞しました。海外で学ぶ約2 0 0 校の児童生徒が応募した作品その数、約2 8、0 0 0 首の中から選ばれました。おめでとうございます。来年1 月に、賞状と盾が届きます。楽しみにしてください。

◎10月26日

<投稿作品>

小学3 年3 組 松田 幸大 「はいくを書くと 日本語学校 楽しみだ」

小学4 年2 組 水野谷 燈 「ねこ展は ねこたいりょう さいこうだ」

小学6 年1 組 寺澤 悠人 「草原の 鳴き鈴虫の 大演奏」

小学5 年2 組 中久木愛柳 「へらしてく 海洋汚染 がんばろう」

小学6 年1 組 古川明伊那 「全員の 顔をうかべて まんが描く」(6-1 まんが研究会部長)

小学6 年2 組 読み人知らず 「赤とんぼ 車の前を かすめ飛ぶ」

中学5 年2 組 読み人知らず 「宿題を やらずにいたら 金よう日」

小学6 年1 組 赤木 七海 「拡大図と 縮図を書くぞ がんばるぞ」

中学2 年1 組 中2 ガール 「紅葉の 木と根の間に 一輪の コスモスが咲き 枯れ葉がつもる」

1 1月 9 日は俳句や川柳とともに「ダジャレ」のお題も入れます。美しい日本語を使った「ダジャレ」も応募します。

良い例がありました。

小学6 年1 組 岡野 創志 「ねこがねころんだ」



ヒゲ森の言葉の森・探検

ぜん とうよう よう

前途洋々

今後の展望が明るく開け、希望にみちあふれているさま。「前途」は将来。「洋洋」は水が満ちている様子で、前が広々と開けている意

大多数の決定が、いつでも正しいとは限らない。

ヨハネパウロ一世

1912年〜1978年 ローマ教皇。

支持されているからといって、真実とは限らない。誰にも支持されていないからといって、間違いにはならない。真実は自立しているものである。